

## 佐渡市地域おこし協力隊員募集要項

佐渡市は、日本海の中央、新潟県の北西に位置する佐渡島であり、周囲280kmに及ぶ海岸線は変化に富み、美しい景観を形成しています。面積は855km<sup>2</sup>で、東京23区の約1.4倍の日本最大の離島です。

当市では、野生復帰を果たしたトキと人が共生する環境づくりを目指す『エコアイランド佐渡』の取組みを進めており、3つの世界的な遺産である『世界農業遺産（GIAHS）』（平成23年認定）、『世界遺産暫定リストに記載される金銀山遺跡群などの文化遺産』、『ジオパーク』（平成25年9月日本ジオパークに認定）と他に類を見ないほど豊富な資源を有しているオンリーワンの島です。

この素晴らしい環境を活かし、農業をはじめとした生産活動によりつくられてきた自然景観や地域資源を守り、島民が積極的に活用することができるよう支援するため、佐渡島で3年間定住しながら魅力ある地域づくりに意欲をもって協力できる人を“佐渡市地域おこし協力隊員”として募集します。

### 1 募集人数

6名（現隊員活動継続4名、新規2名）

### 2 応募資格

(1) 次のすべてに該当する人が応募できます。

#### ① 居住地要件

生活の拠点を3大都市圏（注1）と政令指定都市又は地方都市（過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない市町村）に住んでおり、佐渡市地域おこし協力隊員として採用後、佐渡市に住民票を異動することができる方

※注1 3大都市圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県

#### ② 3年間地域活性化に関する活動（集落行事など）に積極的に参加できる方

#### ③ 普通自動車運転免許を持っている方

(2) 次に掲げる条件のいずれかに該当する人は応募することができません。

#### ① 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）

#### ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

### 3 雇用形態及び採用期間

(1) 臨時職員として採用します。

(2) 採用の日から平成28年3月31日までを最初の雇用期間とし、活動実績により更新します。（最長3年まで）

### 4 業務内容

- (1) 地域資源（観光・特産品・空き家）の発掘
- (2) 都市との交流、情報発信
- (3) 農林水産業の活動支援
- (4) 環境保全活動の支援
- (5) 地域行事等の活動支援
- (6) 高齢者等の生活支援
- (7) その他地域の活性化に必要な活動

## 5 担当地区及び地区別業務

### (1) 海府（かいふ）地区（戸数 185、住人 427）

継続 1

佐渡の北端 鷲崎を中心に海沿いに点在する 9 集落からなる半農半漁の中山間地域。



地区内に大野亀やニツ亀などの人気の景勝地があり、特にカンゾウが咲き誇る初夏や海水浴シーズンは島内外から多くの観光客が訪れている。

主な産業は漁業と農業。特に漁業は佐渡有数の豊かな漁場が広がっており、寒ブリがブランド魚として近年人気となっている。

限界集落が多く存在し、集落活動維持の危機にある集落もあるため、存続に関する取組みを要する地区。

地域活動の拠点となる施設：海府連絡所

#### 【業務概要】

- ①カンゾウや漁業など自然資源を活かした地域活性化活動
- ②里山里海の自然保護、海府ならではの農業、漁業の研究
- ③伝統行事や風習の記録、資料作成
- ④その他、地域行事、イベントの企画・運営に係る活動支援

#### 【個別要件】

- ・自然保護に関心のある方
- ・地域特性を活かした漁業や農業に取り組んでみたい方
- ・子育て世代大歓迎

（担当課：地域振興課）

### (2) 岩首（いわくび）・豊岡（とよおか）集落

小佐渡海岸部のほぼ中央にある半農半漁の集落。



岩首集落（戸数 56、住人 133）

継続 1

佐渡を代表する棚田景観を有し、棚田の耕作保全活動に取り組んでおり、廃校になった小学校を拠点施設に年間約 500 名の学生ボランティア等との交流が行われている。棚田が持続可能な農業の場なのかを模索しながら、移住者受入れや活用に取り組んでいる。

受入れ団体：岩首談義所、農用機械利用組合、集落農家

豊岡集落（戸数 27、住人 53）

新規 1

過疎と高齢化が進み集落活動の維持が危惧されているが、7 年前から春の祭に県内の大学生と住民が一体になって地域を盛り上げるなど、地域団体「豊岡地域おこしの会」が主体となり地域活性に取り組んでいる。高齢化により里山・棚田景観が損なわれる事が危惧されているが、竹林等の利活用、山の未利用資源の発掘などに意欲的に取り組んでいる。

受入れ団体：豊岡地域おこしの会

地域活動の拠点となる施設：松ヶ崎連絡所又は岩首連絡所又は岩首談義所

#### 【業務概要】

- ①里山・棚田の環境耕作保全、広報活動
- ②都市住民との交流活動支援（大学生ボランティアの受入れ、イベント企画など）
- ③集落活動支援、住民共助による高齢者支援の仕組みづくり、地域資源の活用

#### 【個別要件】

- ・農林作業に積極的に取り組む意欲のある概ね 45 歳までの男女
- ・3 年間で棚田での農作業全般を習得する意欲のある方（岩首）
- ・住人として地域行事にしっかり参加できる方（祭り好き大歓迎）

（担当課：農林水産課（岩首集落）、地域振興課（豊岡集落））

(3) 高千(たかち)地区 (戸数 571、住人 1,267) 継続 1



佐渡の北西部に位置し、海と山に囲まれた 12 の農山漁村集落からなる地区。

限界集落が多く存在し、集落活動維持の危機にある集落もあるため、存続に関する取組みを要する地区である。そのため、地域づくりグループが地域の農林水産物を活かした商品開発・販路開拓を目指しているほか、若者が中心となり夏祭りを企画・運営し、伝統芸能を通じて首都圏の大学生等との交流を続け地域活性化に取り組んでいる。

また、海岸段丘の地形を活かした山からの清流による米作りは、佐渡でも美味しいと評判で佐渡棚田協議会に参加して農地の保全・保護、広報活動に取り組んでいる集落もある。

隣接する外海府地区とは同じ課題を共有していることから、外海府担当隊員と相互連携しての地域づくり活動もある。

地域活動の拠点となる施設は、相川支所高千連絡所

**【業務概要】**

- ① 農林水産物等の地域資源を活かした特産品の開発、販路開拓
- ② 農地の保全・保護・広報活動
- ③ その他地域行事、イベントの企画・運営に係る活動支援

**【個別要件】**

- ・ 地域資源を活かした特産品の開発、販路開拓に意欲のある方
- ・ 過疎地域での暮らしに慣れ親しみ、積極的に関わられる方
- ・ マーケティング能力のある方大歓迎

(担当課：地域振興課)

(4) 小倉(おぐら)地区 (戸数 93、住人 217) 継続 1



小佐渡西部の国中沿いの 9 集落からなる中山間地域。

江戸時代の相川金山の食料不足の際に開墾されたといわれる小倉千枚田を有し、休耕田や荒廃田となりかけていた棚田を、棚田オーナー制度を取り入れながら管理・保全活動、農業交流に取り組んでいる。

限界集落が多く存在し、集落活動維持の危機にある集落もあるため、存続に関する取組みを要する地区。

地域活動の拠点となる施設は、畑野行政サービスセンター

**【業務概要】**

- ① 里山・棚田の維持・保護、広報活動
- ② 棚田オーナー制度取りまとめ団体の支援
- ④ 地域資源を生かした都市との交流の仕組みづくり
- ⑤ その他、地域行事、イベントの企画・運営に係る活動支援

**【個別要件】**

- ・ 農林作業に積極的に取り組む意欲のある方
- ・ 地域資源を活かした特産品の開発、販路開拓に意欲のある方

(担当課：農林水産課)

(5) 猿八（さるはち）集落及び棚田協議会 （戸数 13、住人 26） 新規 1

小佐渡西部の国中平野を前景に大佐渡の山並みを一望する山間に位置する集落。



集落の約半数の世帯が移住者で、豊かな自然環境を活用し、伝統と現代、山村と都市との交流を通し新しい文化創造を目指す活動など、地域資源を生かした様々な取り組みが行われている。

地域活動の拠点となる施設は、佐渡市役所農林水産課

**【業務概要】**

- ①佐渡棚田協議会の運営支援、法人化への仕組みづくり。
- ②里山・棚田の維持・保護、広報活動
- ③地域づくり団体の支援
- ④その他、地域行事、イベントの企画・運営に係る活動支援

**【個別要件】**

- ・会の運営に積極的に取り組める方
- ・山村での生活に興味のある方

（担当課：農林水産課）

## 6 勤務日及び勤務時間

- (1) 勤務日は、原則月曜日から金曜日とします。
- (2) 休日は、土日、祝日とします。
- (3) 勤務時間は、1日7時間30分を原則とします。  
8時30分から17時まで（休憩1時間）
- (4) 活動内容により、勤務日、勤務時間帯は変動します。

## 7 給与及び福利厚生等

- (1) 日額8,300円（月額換算166,000円、1か月の勤務日数は、20日程度）
- (2) 社会保険等（雇用保険、厚生年金、健康保険）は、佐渡市臨時職員に関する規則に準じ加入します。
- (3) 有給休暇は、佐渡市職員の勤務時間、休暇等に関する条例に準じ取得できます。
- (4) 住宅は、市が斡旋する物件で家主と契約してもらいますが、家賃は市が負担します。ただし、光熱水費は、自己負担となります。
- (5) 活動に使用する公用車及びパソコン等事務機器、携帯電話は、市が用意します。ただし、事務所への通勤（距離に応じ通勤手当支給）や活動以外での移動手段（自家用車等）は、隊員本人がご用意ください。
- (4) 活動に関連して出張等を行った場合は、旅費を支給します。

## 8 サポート体制

- (1) 市役所担当課に地域おこし協力隊員担当者を、支所・行政サービスセンターには地域支援係を配置しています。また、総務省の集落支援員制度を活用して地域活動支援員も配置していますので隊員・行政・地域が連携できる体制となっています。
- (2) 毎月、隊員と関係者との連絡会議を開催します。

## 9 応募手続及びお問い合わせ先

### (1) 応募期間

募集開始の日から平成27年12月11日（金）まで（午後5時必着）

### (2) 提出書類

#### ①佐渡市地域おこし協力隊応募用紙（履歴書）

※採用決定後「住民票記載事項証明書」を提出してもらいます。

#### ②レポート（2,000字程度、書式は自由）

◆レポートテーマ 地域おこし協力隊員に応募した動機と採用後の活動について

#### ③配属希望地区（第1、第2希望とその理由、書式は自由）

#### ④健康診断書

#### ⑤普通自転車免許証の写し

※提出された個人情報については本公募のみに使用し、その他の目的には使用しません。

### (3) 応募・お問い合わせ先

郵便952-1292 新潟県佐渡市千種232番地

佐渡市役所 地域振興課 地域振興係 地域おこし協力隊員募集 担当：川上・加藤

電話：0259-63-4152 FAX：0259-63-5125

Eメールアドレス [k-kikaku@city.sado.niigata.jp](mailto:k-kikaku@city.sado.niigata.jp)

## 10 選考方法

### (1) 一次選考

受付期間終了後、書類選考の上、合否の結果を応募者全員に文書等で通知します。

### (2) 二次選考

一次選考合格者を対象に、佐渡市において面接試験を実施します。

日時、場所等については、一次選考結果通知でお知らせします。（12月中旬郵送）

※二次選考会場までの旅費等は、応募者の負担とします。

### (3) 最終選考結果の通知

二次選考終了後、二次選考受験者全員に文書等で通知します。